

# 家庭でのおとこ(夫)の役割 & おんな(妻)の役割

男女平等参画社会の実現という社会的要請から「家事・育児は女性の役割」という意識の見直しが求められています。しかし、一方ではいまだに家庭生活の中で、女性の役割分担が多いことも事実です。

そこで、ワーク・ライフ・バランスの推進を図り、幸せで安心した生活を送るためにも、固定的な役割分担意識について、あらためて考えてみることにしました。

特集では、共働き家庭によくありがちなシーンを想定し、編集委員による意見交換を行いました。あなたならどうするか、一緒に考えてみてください。

## ● シーン1／平日の朝 妻の不満

誰もが朝から忙しい思いはしたくありません。栄養バランスを考えた朝食を作り、子どもを起こして着替えさせて、家族全員で楽しく会話をしながら食事をとって、子どもを保育園に余裕をもって送っていく…。

そんな理想を抱いているのかもしれませんが、現実はどうなのでしょう。もし、そんなことをしていたら、朝起きてから出勤まで、どれほどの時間が必要か考えたことがありますか？

少子化が問題になっていますが、その原因に女性の社会進出を挙げる人がいます。しかし、女性が働

## シーン1

### 平日の朝

### 妻の不満



きたいと考えてもいいはず。また、社会的ニーズもあります。よく言われる『男性は外で働き、女性は家庭を守って子どもを育て、家事をする』という意識は、だいぶ変わってきていると思いますが、あなたのご家庭はいかがでしょう？

## ● 編集委員の意見

**H**… 朝は、共働きの夫婦にとって、一分一秒が戦争じゃないですか。妻の気持ちは理解できるし、夫が情報収集で新聞を読んでいるんだと言い訳したって、本当に仕事に必要な専門知識ではなく、昨日のジャイアンツは…、という程度の職場のコミュニケーションツールに過ぎない。第一、今の若い人は新聞なんか読まないでしょう。

**M**… 文句を言われてからやるのではなく、その前に率先してやれば気持ちよくできるはずだと思うんだけど…。

**U**… 家事の分担が決まっていらないから不満が出るんじゃない。確かに、理想は分担しないでやるのがいけれど、現実には家事の分担を決めておいたほうがスムーズにいくはずじゃないですか。

**W**… でも、分担をきちんと決めても何もしない人だっているんじゃない。家事は誰にでもできることが多いので、それぞれができることをやればいいと思うわ。

**H**… 専業主婦と共働きでは違うし、夜勤がある仕事であれば、どんな家事をするか、また違ってくる。分担するのではなく、気づいた人がやるのがいいと思いますよ。

**F**… 原因の一つとして育った環境も影響しているのではないかな。今までは母親任せで何もなくてもよかった夫が、結婚後、家事をする必要に迫られ、たいがい家事ができるようになった例もありますよ。

**K**… たまに日曜日に料理をしただけでも、自慢げな夫もいるし、さりげなく家事をする夫もいる。要は、